

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名			
○保護者評価実施期間	2025年1月24日		～ 2025年 2月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	2025年 2月 25日		～ 2025年 2月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	2025年 1月 24日		～ 2025年 2月 14日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	39	(回答数) ※同一訪問先内で複数の先生が回答の場合がある 33
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み (※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	アセスメント力・専門性への信頼が厚い ・KANSAIは2人職場であり2人とも小児一筋のベテラン作業療法士である	本社の熟練セラピストの技術を学びながら関西の文化に合わせてブラッシュアップしている	今後も引き続き学びを続ける
2	研修環境・相談環境が充実している	本社の熟練セラピストよりスーパーバイズを受けている	社外の研修や学会に参加し研鑽をおこなう
3			

	事業所の弱み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	SNSの発信が少ない	経験不足	本社の広報係と情報共有しながら自分に合った方法を見つける
2			
3			

保護者等向け 評価表

公表日: 2025年2月28日

事業所名: 保育所等訪問支援 YUIMAWARU KANSAI こどもセンター
ゆいまわる

対象人数(保護者) 33人 回答者数 21人 回収 63.6%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	14	5	2	分らないです	必ずしも学習教材や感覚アイテム、姿勢保持などに用いるグッズを持って訪問している訳ではないため、わかりにくかった質問かと考えます。ケースによって、面談やチーム会議の場で実物を紹介することをおこなっておりますので、今後も必要に応じて、積極的に紹介してまいります。事務所にお越しいただけると、実際の教材や感覚アイテムを見て触れるようにしておこうと思います。
	② プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	19	2		分らない	ご家庭や学校の教室で面談を行うことが多く、事務所にて面談をおこなう機会がなかった方が多いかと思ひます。学校や関連の事業所にて面談を行う際は、周りの人やプライバシーに配慮して実施いたします。
	③ 事業の目的が適切に説明されていると思ひますか。	20	1			初回の契約時に説明しておりますが、わかりやすく伝えられるように努めます。
	④ 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	20	1			契約時に保護者、訪問先(や相談員さんがいる場合は相談員さん)相談して決めることが多いです。サービスを継続する中で状況が変わることもあるので、そのおさまに合った支援の頻度や時間を適宜確認するように努めます。
	⑤ こどもの状態に応じた支援が提供できる職員(職種や人数)体制だと思ひますか。	21				開所時より、現在常勤2名で走り回っております。どちらも作業療法士で、お互いの強みがありますのでケースについては策定会議やケーススタディを行いながらより良い支援ができるように努めます。
適切な支援の提供	⑥ こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思ひますか。	20	1		いつも、私では気付かない視点でたくさん観察してくださっていて、本当にありがとうございます! OTと言う専門職かつ子どものご専門ということで特性の理解も素晴らしく、分析してくださってご提案くださることがいつもと素晴らしく有り難く思ひます。子どもの人生に私では気付かないことを教えてくださって子どもがこの先の人生生きやすくなることをたくさん教えていただいて、身近で人生の基盤になる学校にも伝えていただいて大変助かります。まだ分らないですが、私達親子に寄り添って頂いていると思ひます。	あたたかいご意見をありがとうございます。おさまの支援をしていく上でおさま本人のみならず保護者さまの支援も重要だと考えておりますので、親子で効果を感じていただいていることを大変嬉しく思ひます。今後ともより良い支援ができるよう努めてまいります。
	⑦ こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画(個別支援計画)が作成されていると思ひますか。	20	1		まだ使い始めて間もない為分らないです。	訪問後のご報告や先生を交えた会議などの頻度をご期待に添えるように努めてまいります。
	⑧ 保育所等訪問支援計画(個別支援計画)には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思ひますか。	19	2		先生とも目標の設定を一緒にしてくださって、ありがとうございます! 担任の先生との面談がまだのため。	保護者さま、ご本人の意向はもちろんですが、訪問先の先生がたや関連事業所の職員の皆様との連携を大事にしておりますので、個別支援計画の更新の際にはしっかり情報が計画の中に盛り込まれているように努めてまいります。
	⑨ 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思ひますか。	20	1			保育所等訪問支援の性質上、提供機関や担当者が訪問員ではなく先生方、デイの職員の皆様、保護者の皆様に担っていただく部分が多くなります。その皆様がワクワクしながら支援を思いついて実践していけるような情報提供に努めてまいります。
	⑩ 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思ひますか。	20	1		分らないです	個別支援計画の説明やモニタリングでのご説明が満足いただけるように努めます。こちらでおさまの成長を決めつけず、一緒に感覚をすり合わせていけるように気をつけております。
						できるかぎり訪問先の皆様にご負担をかけないように心がけております。しかし、

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑫ 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21				これからも丁寧に説明するよう努めます。
	⑬ 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20	1			これからも丁寧に支援計画と支援プログラムの説明、ワクワクしながらアイデアが浮かぶような説明ができるよう努めます。
	⑭ 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	13	6	2	縄跳びの直接指導はこれになるのかな…?子どもたちへの、将来を見据えた関わり方とかの研修とか、してもらえたら嬉しいです~!!	個別の面談での支援が多かったと感じますので、保護者さま向けの研修会の開催やそのような研修会の情報提供をしていけるよう努めます。
	⑮ 必要などきにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていますか。	20	1			これからも安心して相談していただけるよう努めます。
	⑯ 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20	1		いつも相談乗っていただいて、ありがとうございます!	個別の家族支援面談や、チーム会議の場でできるだけお役に立てるよう支援してまいります。
	⑰ 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21			いつも本当にたくさん褒めていただきます!!	どんなお子さまの行動にも、そのお子さまにとっての意味があり、適応であることが多いです。できるだけお子さまの頑張りや周りに伝わるように支援してまいります。
	⑱ こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20	1			常に即時その場で対応ができないこともあります。電話、メッセージでのご相談にはできるだけ早くお答えできるようにしております。今後とも安心して相談いただけるよう努めます。
	⑲ こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21				引き続き努めてまいります。メッセージや電話でのやりとりだけでなく、対面でお話できる会議や面談の機会を大事にしてまいります。
	⑳ 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	19	2		学校の支援級の先生からはとても勉強になるのでお会いするのが楽しみですと言うお話を何度も聞いております。まだ入りたてで答えが出ていない。	はげみになる言葉ありがとうございます。これからも訪問先の園や学校のお役に立てるよう努めます。
	㉑ 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	21				引き続き、訪問先や関連機関との連携に努めます。
	㉒ 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	21				引き続き保護者さまへの共有をおこなってまいります。情報共有の方法が保護者さまによって異なることもあるため、できるだけご希望に添えるように努めます。
	㉓ 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	14	6	1	私が閲覧していません。まだわからない。今までこの様なサービスを使った事が無い為判断出来ない。	自己評価結果はホームページに公開しておりますが、そのほかの情報は最低限の更新になっておりました。ホームページやSNSにて、安心していただけるような情報の発信に努めます。
	㉔ 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	21				原則、大事な情報を紙では持ち歩かないようにして事故防止に努めております。引き続き気をつけます。
非常時等の対応	㉕ 事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	14	7		その事態が起こった事がないので分からない。	引き続き、迅速に柔軟な対応ができるよう努めてまいります。24時間体制の事業所ではないため、常に即時対応とはいきませんが、営業時間の範囲でできるだけ努めてまいります。
	㉖ 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	18	3			あまりイメージしにくい項目かなと思います。弊社としての解釈を保護者さま、訪問先に伝え、非常時の動き方や学校との連携を日頃から気をつけておこなってまいります。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
満足度	㉗	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	19	2		喜んでいる 家に帰ってから聞いても返事がない。 知らない人に興味がない。何か見られて 違和感があっても親に上手く伝えられな いの可能性あり。	年齢や性格によって「自分のことを訪問 に来ていることをみんなに知られたくな い」お子さまへの配慮を忘れず、訪問先 の先生にもその点をしっかり伝えており ます。これからも、ご負担にならないよう に努めます。
	㉘	事業所の支援に満足していますか。	20	1		本当にお願ひして良かったと思っていま す!!まだまだ頼りにさせてください~!! よろしく願ひいたします。 まだ日が浅いのでなんとも言えない。	あたたかいお言葉ありがとうございます。 これからも満足していただけるように 努めます。

令和6年度（2024年度）保育所等訪問支援事業所評価 訪問先施設

(訪問先施設の皆さまへ)

- 本評価表は、保育所等訪問支援事業所を受け入れている訪問先施設の方に、保育所等訪問支援事業所の評価をしていただくものです。
(詳細につきましては、別紙「保育所等訪問支援における評価制度（自己評価・保護者評価・訪問先施設評価）の導入について」をご参照ください。)
- 「はい」「どちらともいえない」「いいえ」のいずれかに○を記入するとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	32	1	0	"イラストを交えて、分かりやすく実態や支援方法を共有していただけたので、とても分かりやすかった。"	嬉しいご意見ありがとうございます。今後ともわかりやすいと思っただけのフィードバックや会議での説明を心がけます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	32	1	0	"イラストもあってわかりやすい。" "アセスメント力がとても高く、対象の子どもの得意な部分や課題、教師の動きを丁寧に分析されていた。"	学校での課題や学校の先生の動きに対して直接的な助言やアドバイスをするわけではないですが、お子さま本人が学校で過ごしやすくなるよう、才能が発揮できるよう努めてまいります。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。	31	2	0		訪問の前後は先生方にとっても授業の準備や生徒の対応でお忙しいことを重々承知しておりますので、答えられる範囲でその場での回答、別途先生や学校の状況に合わせたタイミングで面談を組むようにしております。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	22	10	0	"保護者と学校の間に入っていつも話をしてくださり、学校が言いにくいところもずばっと言ってくださってとても助かります。いつもありがとうございます。" "どのような子に育てほしいのか事前に話を聞いてくださったり、友達とどのような関わりがその子が目指す姿なのかなどを丁寧に話していただき、私自身が子どもとの関わり方を見通しを持つことができました。これからもよろしく願います。"	まだ支援の開始からまもないケースもある中で、ありがたいご意見を多くいただき感謝しております。直接支援をおこなうわけではありませんが、これからお子さま、先生、保護者さまの連携がうまくいくよう努めてまいります。
5	事業所からの支援に満足していますか。	31	2	0	"本人とゆいまわるさんとの関係がいまいちわからず、そこが戸惑いました。デイサービスの方でもなく、子供に会ったのは何年かぶりとも聞いたので。保護者の方と私の間では、その後特に連絡もなく、ゆいまわるさんが間に入るだけでいいのか？と疑問を感じました。" "支援内容や子どもの目標と取り組んでいくことを、細かく示して頂き、大変ありがたかったです。" "学校での様子（支援の内容も含めて）を第三者の視点から家庭に伝えていただけることが大変ありがたかったです。"	教員の先生から見て、おこさま本人と訪問支援員の関係性がわかりにくいというご意見をいただきまことにありがとうございます。今後はその点も丁寧に説明してまいります。また、訪問支援を続ける中でご本人と自宅でお会いすることや会議にて本人参加型の会議をすることで関係性が変わっていくこともございます。その点も、わかりやすく説明に努めます。

令和6年度（2024年度）保育所等訪問支援事業所評価 【従業者自己評価】

- 本評価表は、保育所等訪問支援事業所に従事する従業者の方に、事業所の自己評価していただくものです。
 ○ 「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業者の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

			はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・整備	1	訪問支援に使用する教具教材は適切であるか。	2		今は必要な場合にはチーム会議で提案できるように持参していません。今後の利用状況を見て、施設の備品として準備していくか検討いたします。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2		開所して1年未満なため、現時点では適切な配置と判断していません。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		2	開所して初めての評価なため、今回の評価を受けて検討いたします。
	5	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2	開所してまもなくまだ外部評価などの取り組みを実施できていません。今後、横のつながりを作っていくながら業務改善のためにできることを検討してまいります。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2		
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	1	何か検討することがあったときには報告、相談を必ずその日のうちに実施しています。必要に応じて本社の熟練セラピストよりSVを受けています。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2		

	18	毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	2		
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2		
	21	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2		
	22	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		2	開所して1年未満なため、年度を跨ぐ支援は今年から実施予定でず。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2		家族への支援は、家庭訪問での面談または学校でのチーム会議を通じて実施。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2		契約時に実施。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2		実際の担任の先生には会議などを通じて説明。管理職やコーディネーターの先生には時間が許す限り説明する努力はしている。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	2		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		2	今後企画、検討いたします。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		2	パンフレットがほしいというお問い合わせを受けてすぐにHPに記載いたしました。FAX番号が変わった際はすぐにHPの情報を更新しましたが、SNSの発信については改善ができませんと思います。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		紙媒体だと紛失・置き忘れのリスクがあるため、可能な限りペーパーレスに対応しております。
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2		
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2		

訪問先施設への説明等	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	1	1	基本的に訪問先の対応に従っております。本社と合同で研修やマニュアル作成を実施しております。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2		関西の事業所2人での共有はもちろんですが、未来のヒヤリハットやインシデントの予防として本社とも共有し、対策を検討しております。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。		2	サービスの性質上当てはまらないと判断しています。身体拘束についての知識は日々更新するようにしており、沖縄にある本社には、児童発達支援事業所が併設されているためマニュアル作成や研修は合同で実施しています。職員が訪問先にて観察分析中、児童の動きを制限したり、無断でドアを閉めるなどの不適切な行動がないように徹底しております。